

## プロジェクト 「海業」の推進による漁村の活性化

## 目 標

・海業の取組 R4：0件 → R10：4件

## 挑戦する内容

- ・漁業関係者の意識醸成
- ・漁業者が主体となる消費拡大イベントの開催
- ・漁港や藻場を活用した漁業体験の推進と普及

関係者の声  
＝対話

- ・県内の漁業者同士が連携し、新しい事業にチャレンジしたい（漁業者）
- ・漁業や漁業者に対するイメージが悪い（漁業者）
- ・魚を食べる人が減少（漁業者）
- ・漁村のにぎわいが急速に失われている（漁業者）

## 役割分担

- ・漁業者：消費拡大イベントの内容の考案・実施、SNSの発信、漁業体験プログラムの開発及び現場作業
- ・県：関係者の意識醸成、海業に関する情報発信、座談会等の開催、漁業体験観光を担う人財の育成

## 変革後の姿

- ・漁業者の接客力や販売意欲の向上と、漁業に対するイメージ向上による新規就業者の増加
- ・漁村を訪れる観光客の増加により漁村地域のにぎわいが創出され、地域経済が活性化

## 令和7年度計画

## 挑戦する内容

- 1 漁業関係者の意識醸成
  - ・漁村地域一体となって漁村の将来に向け、自らが検討・取組を推進する体制をつくり、漁業関係者の意識を醸成
- 2 漁業者が主体となる消費拡大イベントの開催
  - ・海業の取組の展開や漁業者のイメージアップを図る取組などを開催
  - ・漁師自らが後継者や人手確保のために行動する機会を創出
- 3 漁港や藻場を活用した漁業体験の推進と普及
  - ・漁港や藻場を活用した漁業体験観光を担う人財を育成
  - ・漁業体験観光の普及
  - ・県内4地域（東青、三八、西北、下北）において、漁業者と市町村職員を対象とした講習会を開催（各地域、年2回）



あおもりの漁師祭



しじみ漁体験

## 対話

- ・部会を開催し、事業の進捗状況を把握するとともに、意見を参考に事業構築（7月、1月）
- ・漁業関係者の意識醸成を図りながら、抽出した意見を漁村の活性化につなげるための地域座談会を実施
- ・「あおもりの漁師祭」実行委員会を開催し、漁業関係者が自ら考え、実行する体制を作るとともに、自走に向けた体制を構築